

人権のまち 菊陽フェスタ & よかつれフェスタ

「よかつれ」
とは…?

熊本弁で「仲のいい関係」という意味です。「よか連れでした」というふうに使ひ、これも熊本の南部で使われている方言で、どこか一緒に行ったとき、相手にかける感謝の言葉で「ご一緒できてよかったです」という意味です。そこで当イベントを支えた人、観客等として参加した人が、このイベントに集い、「ご一緒できてよかったです」という感謝の気持ちを持っていただけるよう、この方言を使っています。

日時 **2026年 9月6日(日)**
開場9時00分～(開演9時30分)

場所 **菊陽町防災センター**

申込方法

URL:<https://logoform.jp/f/iJ3qu>

FAX:096-232-4923

【送信票に、参加者氏名・連絡先・参加人数(申込者を含む)を必ず記載してください。(様式は自由です。)]

申込フォーム



(座席に限りがありますので、事前に
参加申し込みをしていただくことを
お勧めします。)

入場無料

定員100人程度



辻本 一英さん

テーマ

「人権文化を考える ～福を運んだ人形づかい～」

略 歴：芝原生活文化研究所代表(1998年設立)
NPO法人ヒューマンネットとくしま理事長
阿波木偶箱まわし保存会顧問(1995年設立)
芝原生活文化学級・芝原自主夜間学校主宰

ステージ
プログラム

9:00 開場／受付
9:30 開会行事
9:40 人権講演会
12:00 閉会



榊 育代さん

テーマ

「～熊本地震を経験した私たちが提案する～
男女共同参画の視点に立った防災」

略 歴：【避難所運営における「ジェンダー視点の欠如」への対策 過去の災害対応】(講師紹介) 熊本市出身
ミューズプランニング所属(益城町)
熊本市男女共同参画センター企画事業課長
消防団員

主 催：菊陽町・菊陽人権教育推進協議会・菊陽町男女共同参画さんさんの会
お問い合わせ：菊陽町 人権教育・啓発課 TEL096-232-2113